

おはようございます。

今日で、令和5年度の教育課程が終わりになりましたので、校長なりに、1年間の反省をしてみました。

まず、学習面ですが、皆さんは授業態度が良く、先生方の話をよく聞いていました。時折授業の様子を参観しても、すばらしく、感心するばかりでした。

それでは、皆さん。学習面に関する目標は達成できましたか。先日卒業した3年生は、未受検の生徒を除き、全員第一志望の高校に合格しています。比較するわけではありませんが、皆さんそれぞれに目標があるはずです。その皆さん一人一人の目標を達成するための学習ができたかということを振り返ってみてください。

次に、生活面です。卒業した3年生の生徒会役員を中心に「校則検討委員会」を立ち上げ、様々な改善を実施しました。

それでは、皆さん。校則は、しっかり守れていますか。自分たちで検討し、改善した校則は、自分たちで確実に守っていかなければならないという義務があります。防寒着の着用の仕方は大丈夫ですか。皆さんの制服は「正装」です。みなさんが結婚式やお葬式に出席する場合には、その制服を着用します。ですから、違反の制服を着たり、着崩しをしたりしてはいけません。今のその服装や着こなしは皆さんにとってふさわしいのかどうか、皆さん自身が判断し、皆さん自身が決断し、皆さん自身が実践しなければならないということです。先生が皆さんに一年間話し続けてきたことは「主体的に行動する」ということです。それは、そのまま、皆さん自身に責任があるということにもなるということです。

最後に、部活動関係です。本校の部活動や社会体育もすばらしい活躍がありま

したね。特に駅伝女子の新人戦での県大会優勝や女子バレー部の鹿宮対県第5位入賞は、地域の方々はもとより多くの方々から、お褒めの言葉を頂戴しました。それでは、皆さん。次の大会に向けて対策をたて、日々練習に励んでいますか。部活動や社会体育は、大会やコンクール等は、必ず結果を追求されます。勝つことがあれば、当然負けることもあります。大切なことはその結果を得るまでの過程はどうだったのかということです。「悔いの残らないように」という言葉を最後によく聞きますが、悔いの残らないような結果となるよう、努力し続けていますか。これらの全てが皆さん一人一人の成長に繋がっていきます。

先ほど、1年生代表の興梶珠奈(こうろきみな)さんは、「自分自身や学年全体での成長を強く感じました。」と。

2年生代表の新名陽花莉さんは、「立志式を通じて、2年生全体がレベルアップし、卒業式の準備でもその成果が表れたこと」を。

そして、生徒会代表の佐藤流花さんは、心を通わせる活動として、「初めて実施した募金活動んことと初めて生徒会が主体的に企画・運営した送別遠足のこと」を話してくれました。いずれも皆さん一人一人の成長を感じられ、校長としてとてもうれしく思います。

来週4月5日の始業の日には、2年生は最高学年の3年生に、1年生は中心学年の2年生へとそれぞれ進級する予定です。明日からの春休みを次の学年に向かうための助走の時期と心得、自分の夢を実現して幸せになる準備をしてください。

以上で、校長の話を終わります。